東吾妻町教育大綱

平成28年3月東 吾 妻 町

《理念》

– 住民が誇りをもってくらすまち ——

- ◎ 町全体で子どもを育むまち
- ◎ 生涯学習・生涯スポーツに取り組めるまち
- ◎ 郷土の伝統と文化を大切にするまち

若者が希望をもつことのできるまち -

I. 基本目標

- 東吾妻町の幼稚園・小学校・中学校の教育は、東吾妻町及び次世代を担う子どもに しなやかな生きる力を育む。
- 東吾妻町の生涯学習・社会教育は、住民の誰もが生きがいのもてる生涯学習社会の 構築を推進する。
- 郷土の伝統と文化に愛着を持つ人づくりを推進する。

Ⅱ. 基本方針

- 1. これからの社会の変化に対応する学校教育、生涯学習・社会教育
- (1) 子ども一人一人の成長及び学びを保障する東吾妻町の学校教育の推進
- ① 子ども一人一人がしなやかな生きる力(確かな学力・国際社会に生きる力、豊かな心・感受性、健やかな体・健康安全な生活を営む力)を育むことのできる幼稚園・小学校・中学校教育の推進・充実
- ② 子ども一人一人にしなやかな生きる力を育むために、教育環境の整備・充実
 - 各幼稚園・学校に、子どもに寄り添う学習支援・生活支援を行う町費負担の教員・ 支援者の確保・配置
 - 子ども一人一人に知(智力)・徳(人間力)・体(体力)を育む幼稚園・小学校・中 学校の教育
- (2) 生涯学習の振興と社会教育の推進・充実
- ① 町民の誰もが、いつでもどこでも学習・文化活動等に取り組むことができるよう、 指導者及び活動等に取り組むことのできる場を確保する生涯学習・社会教育の推進・ 充実
 - 各地区の公民館における学習・文化的活動の充実・推進及び指導スタッフ体制の 確保・充実

(3) 生涯スポーツの推進・充実

町民の誰もが、いつでもどこでもスポーツに取り組み、進んで社会に参加でき、他者と関係を結び合えるスポーツ活動の推進・充実

- (4) 青少年健全育成活動の推進・充実
- ① 青少年一人一人が、地域の一員である自覚を育むとともに、町の活性化に寄与しようとする心を育む青少年育成活動の推進・充実
- 杉並区・東吾妻町わんぱく交流の推進・充実
- (5)郷土の伝統と文化の保存・愛護意識の醸成及び後継者の育成
- ① 各地区の町民誰もが、地区の伝統と文化に関心を示し、進んで行事等の活動に取り 組むとともに、地区のみんなで後継者育成の推進
 - 町の歴史的・文化的遺産の保護・保存及び愛護意識の醸成に向けて複数の学芸員 の配置
- 2. 少子化に対応する幼稚園・小学校・中学校と地域社会の連携 全ての世代の人が、住みたくなり住みつき、住んでよかったと思ってもらえる町に。 町民が生きがいをもって生活し、町の人々が町のよさを、町内外の人に語り伝え合え る町に。
- (1) 給食費の無償化

幼稚園・小学校・中学校及び保育所の幼児・児童・生徒の給食費の無償化の実施

- (2) 小・中学校入学時への祝い金の進呈 小・中学校入学の児童・生徒に入学祝い金進呈の実施
- (3) 幼稚園の延長保育の実施
- ① 幼児・児童の放課後の安心安全を図るとともに、保護者の就労への要望に応える子育で体制の推進
 - 幼稚園の延長保育の実施
 - 学童保育の実施
 - 幼稚園の延長保育・学童保育実施に向けての保育者人材の確保
- (4) 現在5地区にある各幼稚園・小学校は5地区のコミュニティーの核に
- ① 地域の多くの大人と幼児・児童の成長に関わる地域に密着した活動を幼児・児童と地域の大人が共にすることを通して、地域の大人は生きがいを得るとともに、幼児・児童は地域の大人から諸々のことを学び、地域への愛着心の礎を育むことのできる教育活動を企画・実施
- ② 幼児・児童は自分が生まれ育ってきた地域の自然・風土・人気の礎を地域の大人から学び、そして中学校で町全体の見方を町の大人・町の誰からも学ぶことを通して、地域及び町・郷土への愛着心を育むことのできる教育活動を企画・実施

- 各地区の幼稚園・小学校が地域社会と一体となって地域社会の生活や課題を踏ま えた学習計画を立て、学習計画を踏まえた教育活動を推進
- 小学校3・4年生用社会科副読本「わたしたちの東吾妻町」の改訂・発刊及び各小学校で児童に地域社会の一員としての自覚及び郷土に対する誇りと愛情を育み、次代を担う人間としての成長に資する活用の推進・充実
- (5) 5地区の公民館及び社会教育・社会体育施設の存続 町民の誰もが学びにスポーツに安心・気軽に取り組め、充実感を得ることのできる 活動内容の企画と活動の場の確保・整備・推進